

大崎指選第8号
令和元年11月8日

大崎市長 伊藤 康志 様

大崎市指定管理者選定委員会
委員長 栗田 定夫



令和元年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会において、大崎市中山平温泉交流館の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市鳴子温泉字星沼 18 番地 9
名 称 有限会社しんとろの湯
代表者 代表取締役 遊佐 守

2 選定経過

選定委員会（1 日目） 令和元年 10 月 11 日（金）
選定委員会（2 日目） 令和元年 10 月 29 日（火）

3 選定委員会の委員

委員長 栗田 定夫
委 員 晴佐久 祐悦（職務代理）、千島 優子、村上 伸子、
早坂 裕一郎、寺岡 清光、文屋 文夫、館股 秀隆

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とするについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員 8 名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
有限会社しんとろの湯	746/800	93.25

6 選定理由

申請団体の有限会社しんとの湯は、平成17年度の施設開設時より管理運営に携わり、これまでの良好な経営実績と年間10万人以上という一定の利用者数を確保している。

現地調査及び団体へのヒアリングや指定管理者指定申請書の内容から、地域の活性化や利用者の利便性の向上に努めており、施設の設置目的に沿った良好な管理運営が期待できる。

7 審査の総評

利用者のニーズを捉えた事業や、あ・ら・伊達な道の駅との提携、地域雇用の創出など、地域貢献の努力が伺える。また、駐車場の舗装や融雪設備の設置、木桶を使った温泉の温度管理など、利用者が使いやすく集客を見込める公衆浴場を目指した管理運営が期待できる。障がい者用駐車スペースの設置や、隣接するコミュニティ施設との連携など今後のさらなる優良な施設運営を望む。